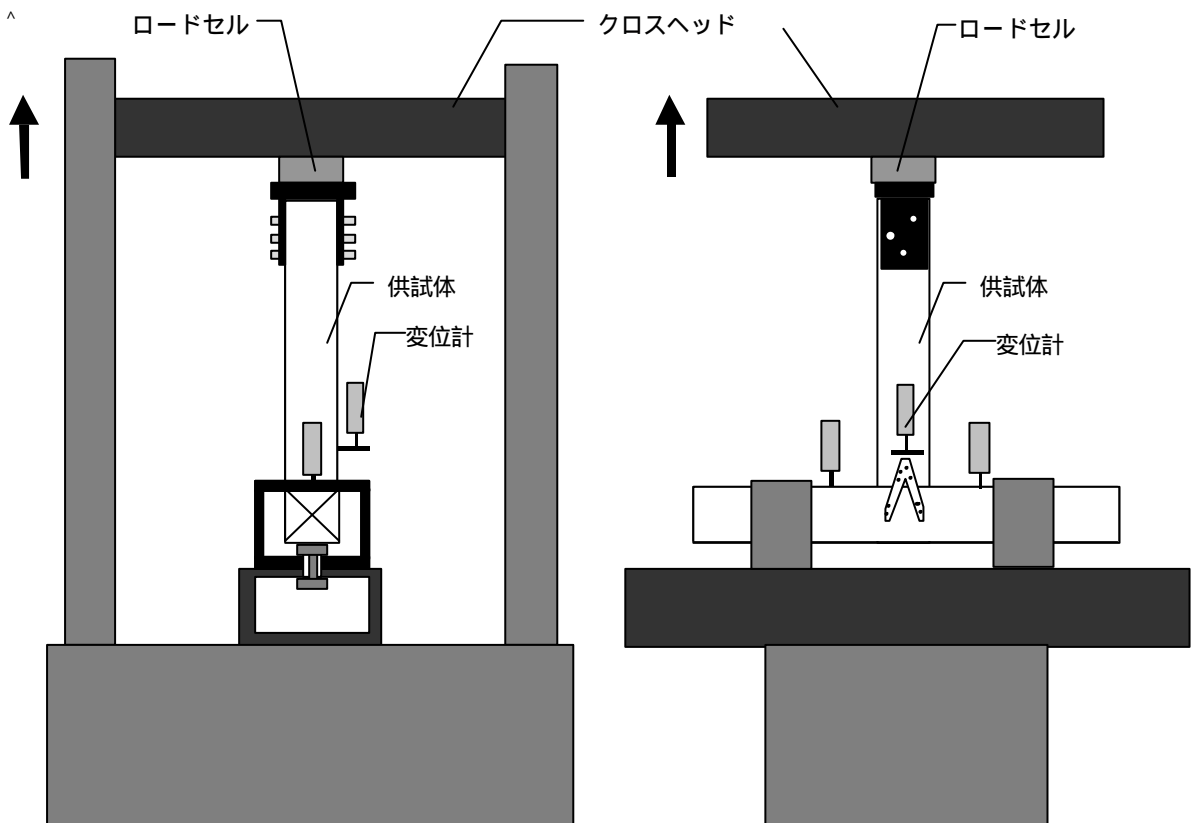
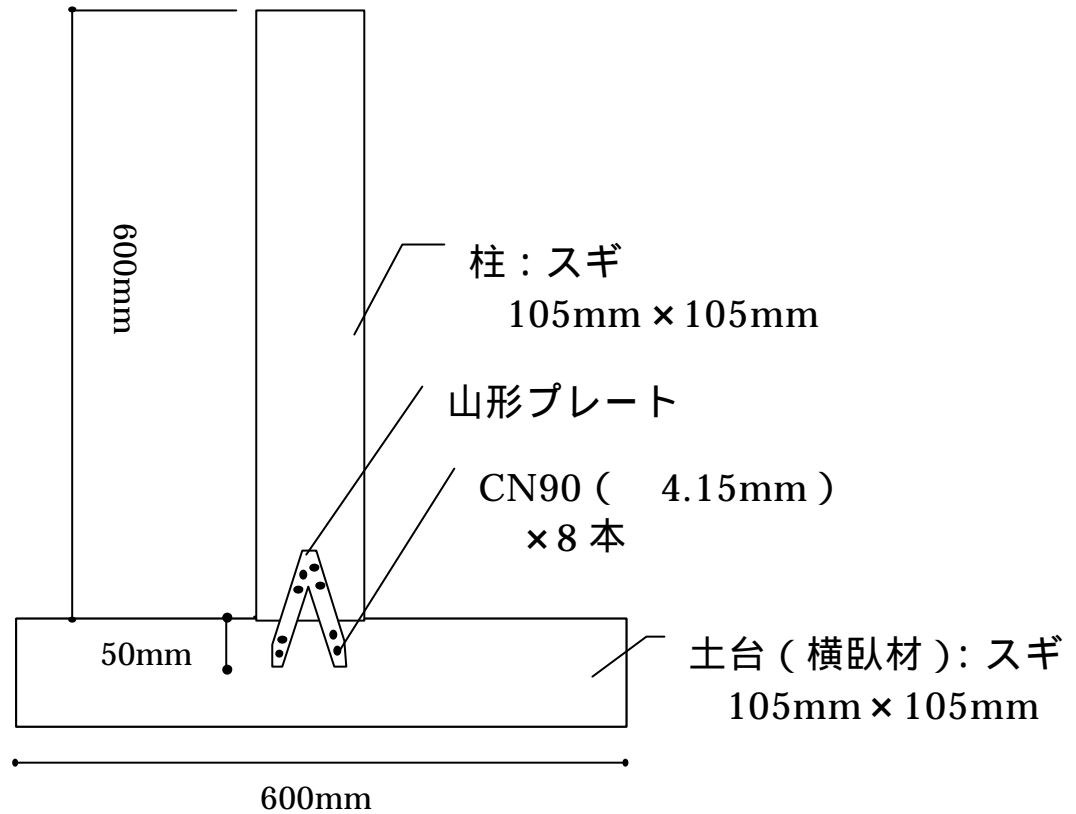


3) 山形プレート接合部

- 試験体数 (種類 A ~ E) 42

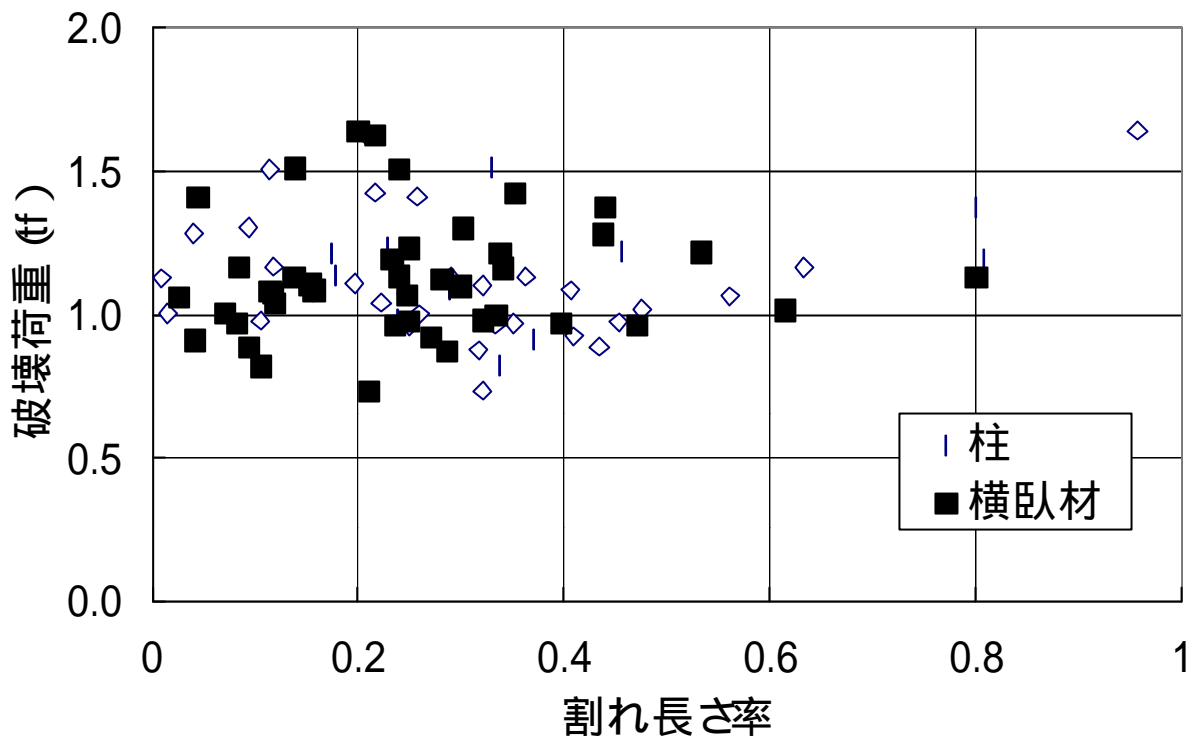




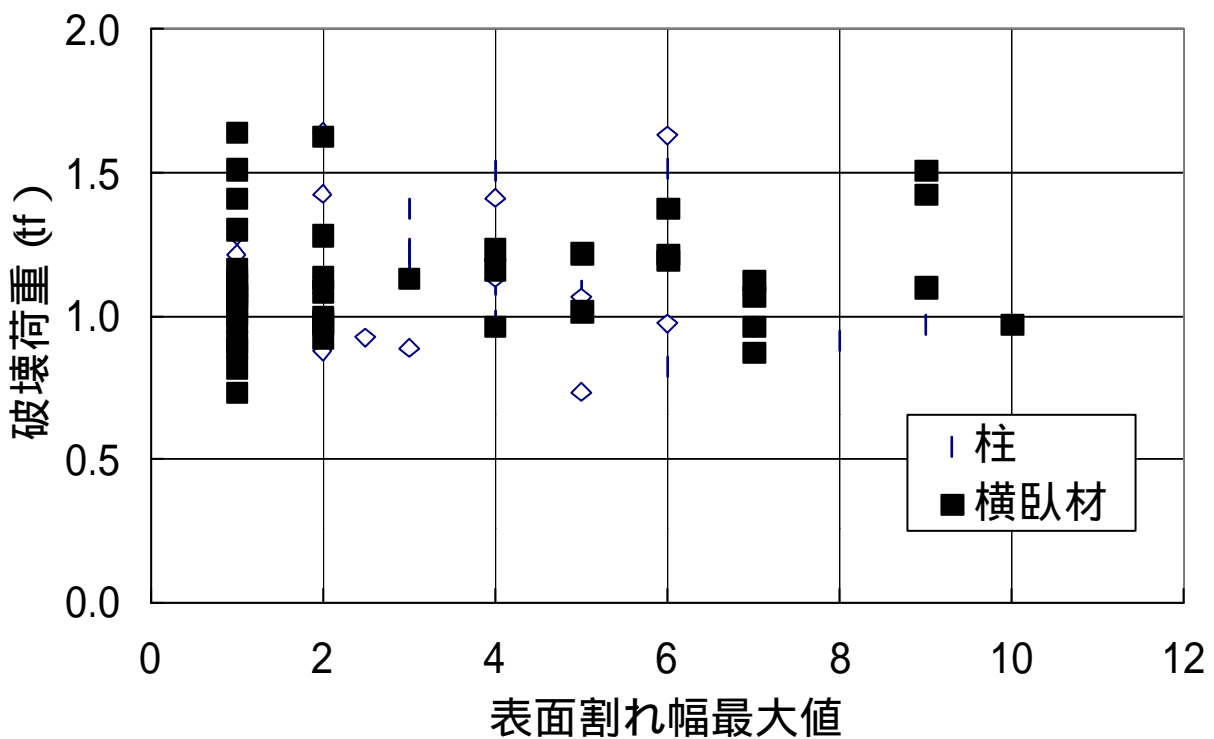
破壊状況

(結果)

- 95%以上の試験体が横臥材（土台）側で破壊した。このことから考えて柱材側の割れは強度に関係無いとみなすことができる。横臥材に強い材料を使用した場合は柱側で破壊することも考えられるが、その場合は今回の試験で得られた強度よりも強い値を示すこととなり、実用上問題無い。
- 横臥材の割れ長さ率、最大割れ開きとも強度との相関性は認められない。



山形プレート接合部 表面割れ長さとの関係



山形プレート接合部表面割れ長さとの関係



山形プレート接合部引抜き試験結果

	横臥材		柱		強度 (tf)
	割れ長さ率	最大割れ開き (mm)	割れ長さ率	最大割れ開き (mm)	
平均値	0.252	3.36	0.318	3.39	1.13
標準偏差	0.162	2.84	0.205	2.17	0.21
変動係数(%)	64.2	84.5	64.6	63.9	18.5
最小値	-	-	-	-	0.73
破壊試験体数		41		1	